

## 令和2年度事業計画

### 1. はじめに

我が国の人口問題・少子高齢化など、構造的な問題があらゆる場面で不都合な影響を及ぼしている現状、山梨県においても2040年には高齢化率（65歳以上人口）41.4%、峡北地域においては49.3%が見込まれております。

県内経済状況におきましても、やや回復の兆しは見えるも有効求人倍率は1.38倍、消費税率の改正による駆け込みの反動など、全体としても回復の動きに足踏み感が窺える状況となっております。

このような状況の中、国の「働き方改革」に基づく各種制度の改正など、今後もシルバー事業に関わる動向に注目しながら、当センターの地域での役割、高齢者の社会参加、生きがいくりに向け事業を展開して参ります。

峡北シルバー人材センターでは以下の項目を柱として、公益社団法人として未来に向けた活力あるセンターづくりを図るため、令和2年度事業を展開して参ります。

#### (1) 就業分野の開拓、拡大

就業分野の拡大のため会員増加、特に女性会員の確保を図り地域特性に沿った就業の確保を行うと共に、受注と就業能力の均衡を考慮しながら、「一会員一就業開拓運動」を推進して参ります。

#### (2) 普及啓発

地域の皆さんにシルバー人材センターの事業内容について広く周知するための「シルバー事業普及啓発促進月間（10月）」に合わせ、地域イベントでのチラシの配布などは継続しながら、新たな実効性のある普及啓発活動を検討して参ります。

#### (3) 安全、適正就業

就業中の事故ゼロを目標に、研修会の実施など安全就業の徹底を図ると共に健康管理の重要性、発注者及び会員に適正就業のガイドライン遵守を図って参ります。

#### (4) 相談情報提供

新規会員確保に向け、入会希望者への登録説明会を定期的を開催するなど、環境づくりを推進して参ります。

#### (5) 講習会の開催

就業に必要な技術習得に向け、山梨県シルバー人材センター連合会と共に技能講習の開催、また発注者の満足度に視点を置いた就業精度の向上にむけ、必要な講習を行います。

#### (6) 社会参加活動の促進

地域に貢献する公益法人としてのイメージアップに向け、ボランティア活動などを見直しながら推進して参ります。

(7) 運営組織の強化

シルバー事業の適正かつ円滑な推進、また積極的な役員の運営参画体制を図るため、情報の提供、役員の研修を実施します。併せて国の補助事業の動向に注視すると共に公益に資する事業として、関係2市の理解と補助金確保に向けて努めて参ります。また会員向けにシルバー事業の現状について周知、理解を深めるための情報提供を行い、会員全体のシルバー事業運営意識の醸成を図ります。

(8) 職業紹介及び労働者派遣事業

働き方改革に基づく制度改正に注目しながら、シルバー人材センターの適正就業ガイドラインを遵守し、地域及び会員ニーズに沿った適正な請負、委任、職業紹介または労働者派遣事業を実施して参ります。